

平成27年度医療機器研究開発支援事業補助金交付決定案件の概要

※事業者名：五十音順

計画名称	生体組織の極低温凍結保存用バッグの製造品質向上手法の開発
事業者名（所在地）	上田製袋株式会社（守口市）
計画の概要	再生医療分野、移植医療分野などで生体組織や細胞懸濁液を長期保存するための、マイナス196℃の液体窒素温度に対応する凍結保存用フッ素樹脂フィルムバッグの製造時の品質向上手段を開発する。

計画名称	呼吸リハビリテーションに利用される呼吸訓練器具の国産化及びデジタル化製品の開発・事業化
事業者名（所在地）	株式会社木幡計器製作所（大阪市）
計画の概要	現在、海外製しかない呼吸訓練器具を国産化し、安価で入手しやすくするとともに、呼吸圧力や流量の設定精度が正確で信頼性があり、記録をデジタルデータ化できる製品の試作開発と商品化をめざす。

計画名称	硝子体手術器具の研究開発
事業者名（所在地）	株式会社硝子体手術研究所（大阪市）
計画の概要	眼球内の硝子体手術の低侵襲化に伴って起こる器具の剛性問題を解決するため、新素材により極細でも高強度で操作性に優れ高効率な硝子体手術器具（鉗子（かんし）※1、鑷子（せっし）※2、はさみなど）を開発する。

※1 鉗子（かんし）：はさみに似た形の金属製の医療器具

※2 鑷子（せっし）：ピンセット

事業名称	長期間の在宅計測に適したテレメトリー式脳波計の開発
事業者名（所在地）	株式会社プロアシスト（大阪市）
事業の概要	睡眠はうつ病等様々な疾患と関わっているが、現在の医療現場では自宅での睡眠を客観的に評価する方法はなく効果的な治療が行えていないことから、病院で用いる大型脳波計と同程度の精度を担保しながら、在宅で長期間計測を実現するポータブル型のテレメトリー式（※3）脳波計を開発する。

※3 テレメトリー：データの自動電送装置